

所得税の達人fromクラウド発展会計

運用ガイド

この度は、「所得税の達人fromクラウド発展会計」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「所得税の達人fromクラウド発展会計」は、日本ビズアップ株式会社の「クラウド発展会計」の会計データを「所得税の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「所得税の達人fromクラウド発展会計」のインストール手順や操作手順について説明しています。



目次

1.対応製品	3
2.動作環境	4
3.インストール方法	5
1.「達人Cube」からアップデートする場合	5
2.「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合	9
4.運用方法	11
1.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を同一コンピュータで操作する場合	11
2.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を別のコンピュータで操作する場合	12
5.操作方法	13
1.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を同一コンピュータで操作する場合	13
2.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を別のコンピュータで操作する場合	18
6.連動対象項目	26
「クラウド発展会計」から連動するデータ（連動元）	26
「所得税の達人」に連動するデータ（連動先）	27
青色申告決算書（一般用）営業所得／その他所得	28
青色申告決算書（不動産所得用）	30
[帳票設定] 画面（貸借対照表）	32
7.アンインストール方法	33
8.著作権・免責等に関する注意事項	34

1.対応製品

「所得税の達人fromクラウド発展会計」に対応するNTTデータの対応製品及び日本ビズアップ株式会社の対応製品は以下のとおりです。

会社名	対応製品
株式会社NTTデータ	所得税の達人（令和06年分版） Professional Edition
	所得税の達人（令和06年分版） Standard Edition
日本ビズアップ株式会社	クラウド発展会計



注意

本書は、出版時点での最新プログラムの画像を使用しています。

2.動作環境

「所得税の達人fromクラウド発展会計」に必要な動作環境は「1.対応製品」(P.3)に記載の日本ビズアップ株式会社の「対応製品」と同様です。



注意

「所得税の達人fromクラウド発展会計」のプログラムの起動には、「1.対応製品」(P.3)に記載の日本ビズアップ株式会社の「対応製品」に利用登録している必要があります。

3.インストール方法

「所得税の達人fromクラウド発展会計」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。

1.「達人Cube」からアップデートする場合

1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



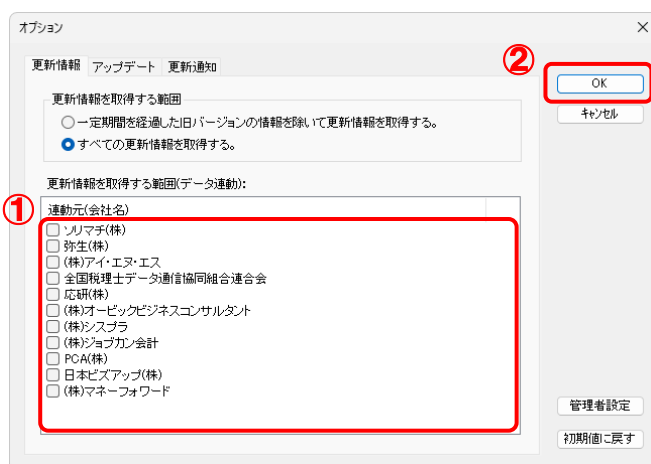
[アップデート] 画面が表示されます。

2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



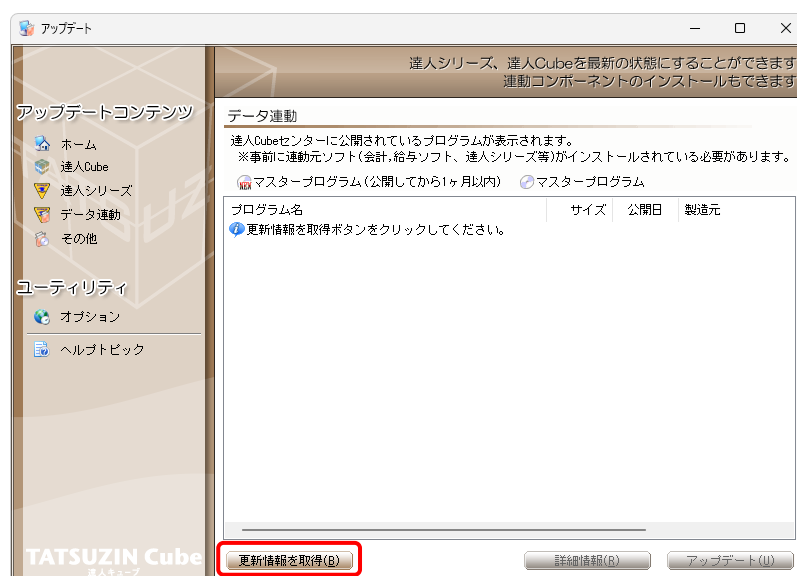
[アップデート] 画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



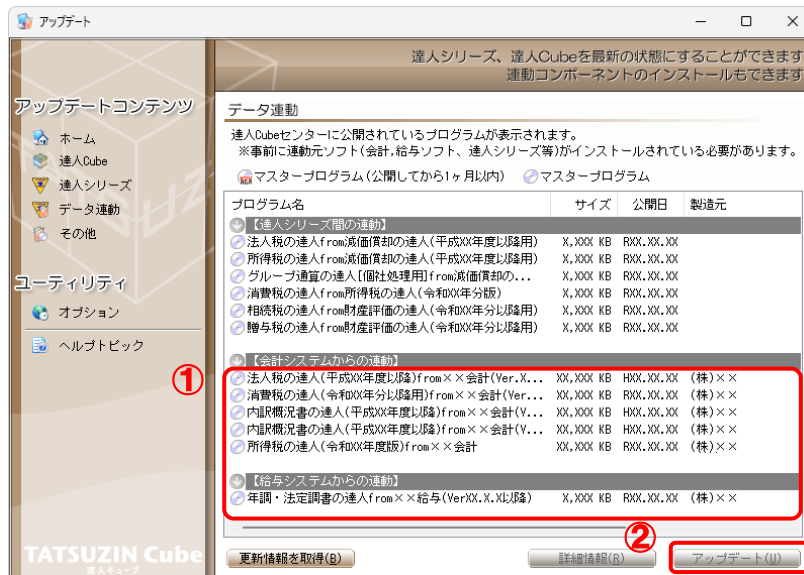
[データ連動] 画面が表示されます。

5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。

7. [はい]ボタンをクリックします。

[インストール準備完了] 画面が表示されます。

8. [インストール]ボタンをクリックします。

[セットアップウィザードへようこそ] 画面が表示されます。

9. [次へ]ボタンをクリックします。

[インストールフォルダーの選択] 画面が表示されます。

10. インストール先のフォルダを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

[インストールの確認] 画面が表示されます。

11. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

12. 完了画面が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

[完了] 画面が表示されます。

13. [完了]ボタンをクリックします。

以上で、「所得税の達人fromクラウド発展会計」のインストールは完了です。

2.「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動コンポーネントダウンロードページ

(https://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html)を開きます。



2. 該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。

該当の会計・給与ソフトメーカー一覧画面が表示されます。

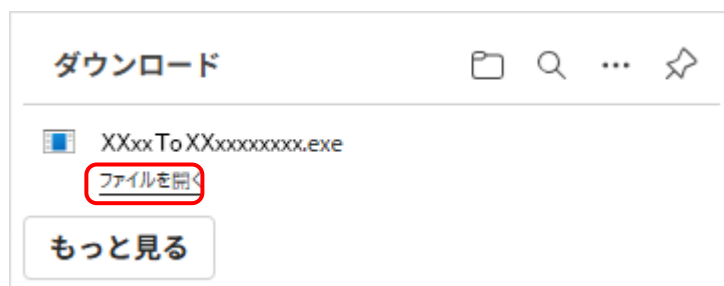
3. 該当の会計・給与ソフトメーカーの[ダウンロード]をクリックします。

該当の会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。

4. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。

画面の右上に「ダウンロード」画面が表示されます。

5. [ファイルを開く]をクリックします。



[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。

6. [はい]ボタンをクリックします。

[インストール準備完了] 画面が表示されます。

7. [インストール]ボタンをクリックします。

[セットアップウィザードへようこそ] 画面が表示されます。

8. [次へ]ボタンをクリックします。

[インストールフォルダーの選択] 画面が表示されます。

9. インストール先のフォルダを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

[インストールの確認] 画面が表示されます。

10. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

11. 完了画面が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

[完了] 画面が表示されます。

12. [完了]ボタンをクリックします。

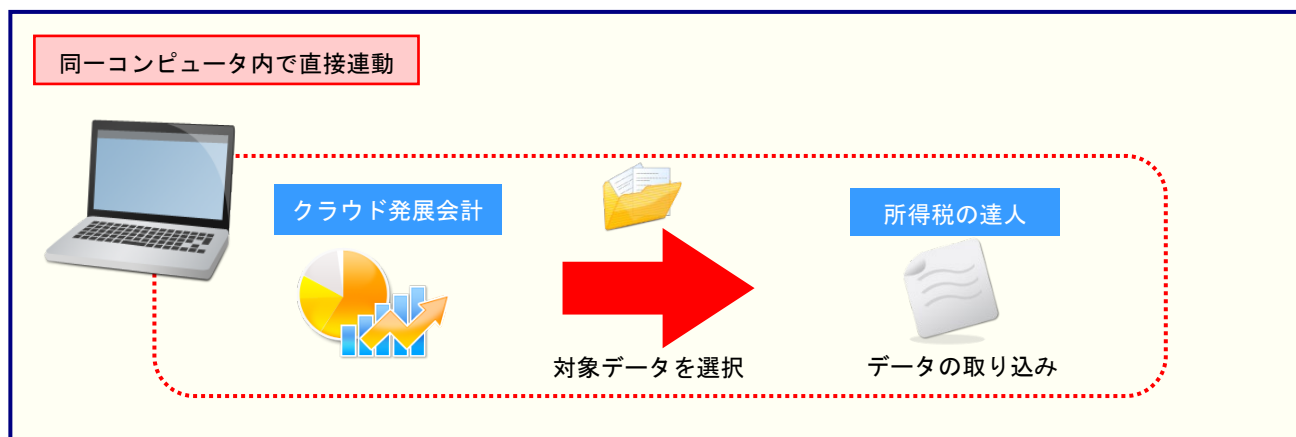
以上で、「所得税の達人fromクラウド発展会計」のインストールは完了です。

4.運用方法

データ取り込みの操作方法は、「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を同一コンピュータで操作するかどうかで異なります。

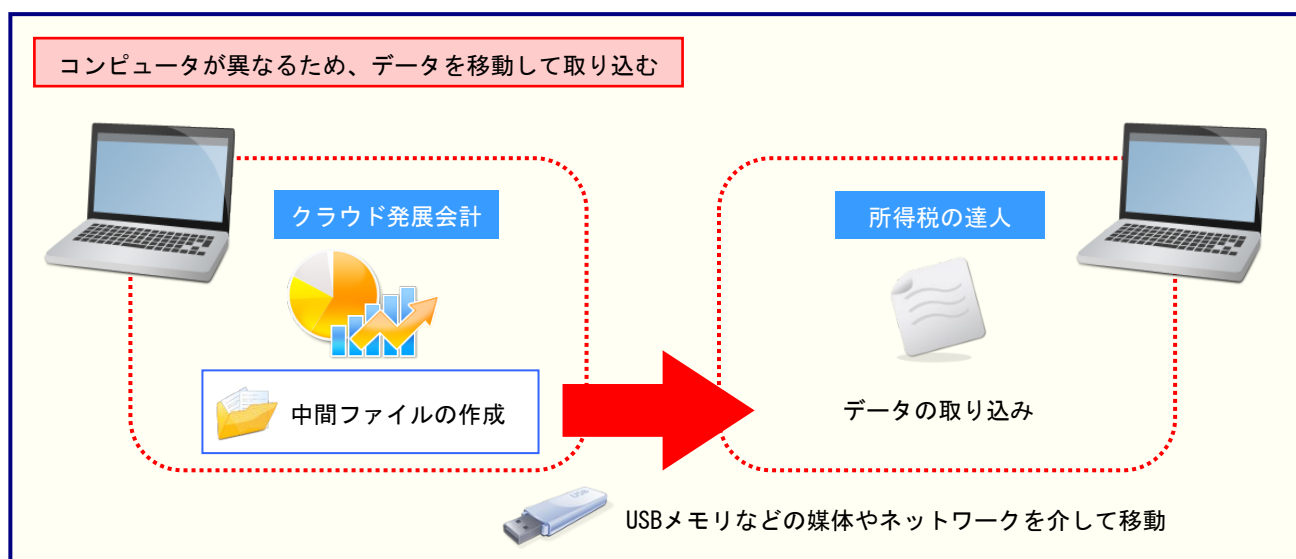
1.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を同一コンピュータで操作する場合

「クラウド発展会計」で作成したデータを「所得税の達人」に取り込みます。



2.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を別のコンピュータで操作する場合

「クラウド発展会計」で中間ファイルをダウンロードし、「所得税の達人」をインストールしているコンピュータで取り込みます。

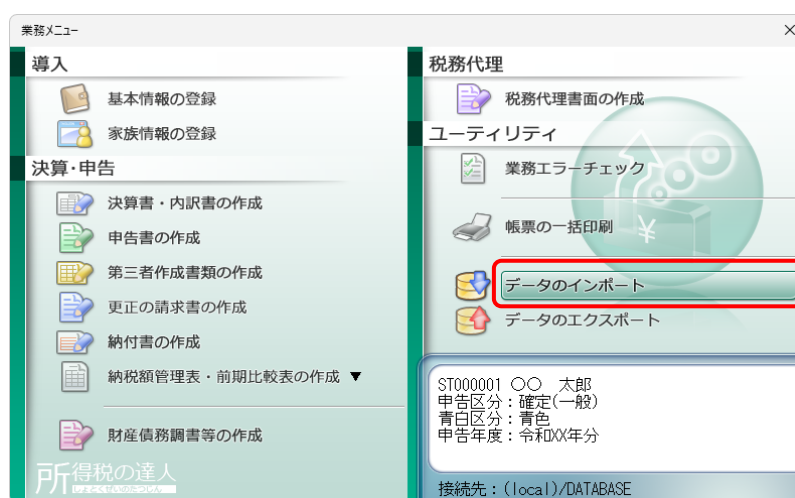


5.操作方法

「所得税の達人fromクラウド発展会計」を使って、以下の手順で連動します。事前に「6.連動対象項目」(P.26)を必ずお読みください。操作手順は、「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を同一コンピュータで操作するかどうかで異なります。

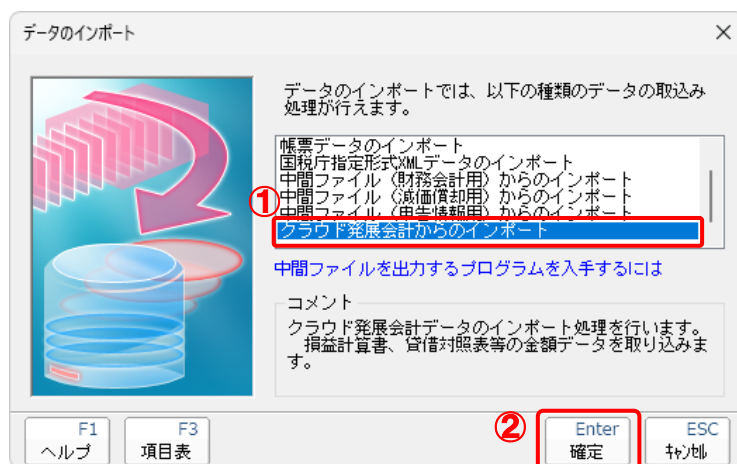
1.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を同一コンピュータで操作する場合

1. 「所得税の達人」を起動してデータを取り込む事業者データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



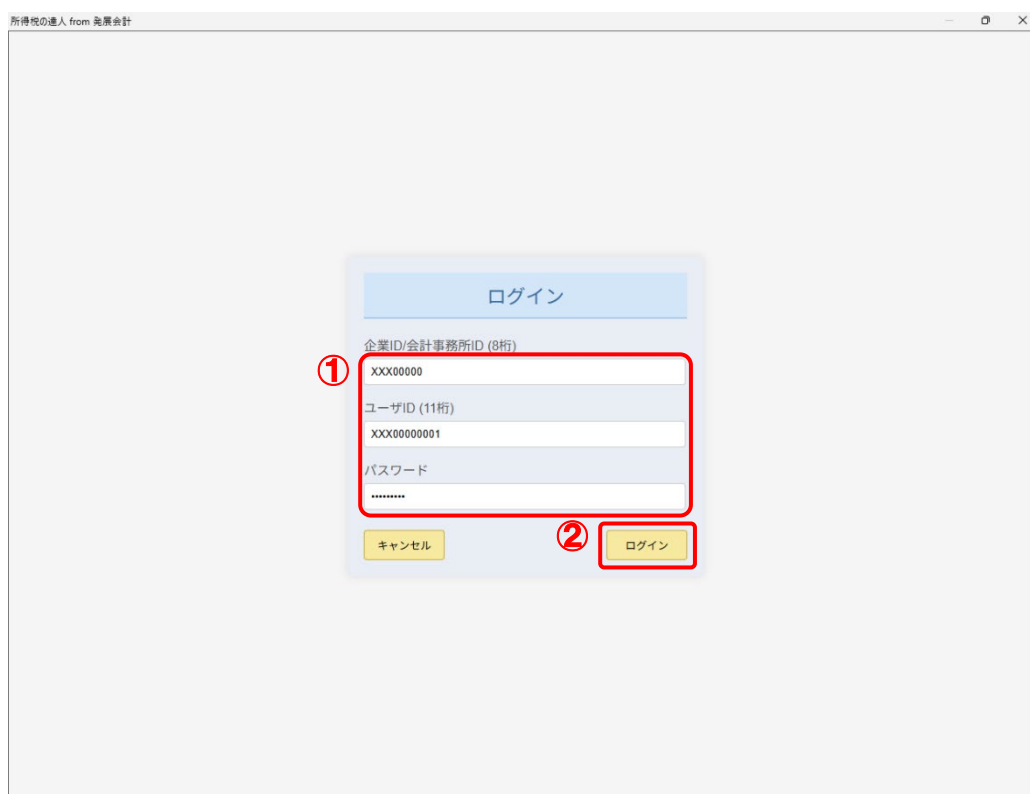
[データのインポート] 画面が表示されます。

2. [クラウド発展会計からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



[ログイン] 画面が表示されます。

3. [企業ID／会計事務所ID][ユーザID]及び[パスワード]を入力し(①)、[ログイン]ボタンをクリックします(②)。



[事業者を選択] 画面が表示されます。

4. 「所得税の達人」に取り込む事業者の[接続]ボタンをクリックします。

所得税の達人 from 発展会計

事業者を選択

発展会計を利用する事業者を選択してください。

	顧客コード	企業ID	企業名 (正式)
接続		XXX00001	税務太郎税理士事務所
接続		XXX00002	株式会社 ○○
接続		XXX00003	○○ 太郎

[決算書を選択] 画面が表示されます。

※ 初回のみ、[アプリの連携を許可しますか?] 画面が表示されるので、[許可] ボタンをクリックします。

5. 決算書を選択して(①)、[実行]ボタンをクリックします(②)。

所得税の達人 from 発展会計

決算書を選択

決算書を選択してください。

アクセス事業者: ○○ 太郎

① ☒ 一般用(営業所得)

☐ 不動産所得用

②

「インポート対象設定」画面が表示されます。

6. [インポート対象欄]及び[インポート対象項目]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。

インポート対象設定

インポート対象欄	インポート対象項目
☒ 損益計算書	☒ [1] 売上(収入)金額(雑収入を含む)
☒ 月別売上(収入)金額及び仕入金額	☒ [3] 仕入金額(製品製造原価)
☒ 貸借対照表	☒ [18] 減価償却費
☒ 製造原価の計算	☒ [20] 給料賃金
	☒ [22] 利子割引料
	☒ [23] 地代家賃
	☒ [38] 専従者給与
	☒ [39] 貸倒引当金

・データを取込む欄を選択します。
※上記の欄に、既にデータが存在する場合は、上書きされます。

・上記の項目は、取込みを行うか否かの指定が行えます。
※上記の項目を取込みしない場合は、帳票内での演算結果がセットされます。

F1 ヘルプ ② Enter 確定 ESC キャンセル

終了画面が表示されます。

7. [OK]ボタンをクリックします。

所得税の達人(令和XX年分版)

インポート処理が正常に終了しました。

OK

[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成が終了すると同時に、「所得税の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。

2.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を別のコンピュータで操作する場合

1. デスクトップに表示されている「発展会計3」のショートカットをダブルクリックします。



発展会計3

〔ログイン〕画面が表示されます。

2. 〔企業ID／会計事務所ID〕〔ユーザID〕及び〔パスワード〕を入力し(①)、〔OK〕ボタンをクリックします(②)。

〔ログイン成功〕画面が表示されます。

3. 〔閉じる〕ボタンをクリックします。

〔企業管理〕画面が表示されます。

4. 取り込みするデータの[開始]ボタンをクリックします。

[illegible]

確認画面が表示されます。

5. [OK]ボタンをクリックします。

企業管理 税務太郎税理士事務所

企業に接続しますか？ [156]
XXX00003 ○○ 太郎

OK キャンセル ヘルプ

[メニュー] 画面が表示されます。

6. [F5／税務連携]をクリックします。

メニュー 株式会社 ○○ (XXX00002)

会計年度 XXXX年X月～X月
担当者A 様

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10		F12
会計業務	財務データ	決算処理	管理会計	税務連携	各種伝票	初期導入 期首残高	経営者 チェックボー...	オプション 1	オプション 2		終了

F1-1 仕訳入力	F1-2 入力チェック	F1-3 会計データチェック	F1-4 会計データチェック
仕訳伝票入力 ▶	仕訳日記帳 ▶	合計残高試算表(画面) ▶	資金繰実績表(画面) ▶
仕訳入力(単一) ▶	仕訳日記帳(画面)/置換機能 ▶	月次残高推移表(画面) ▶	キャッシュフロー計算書(画面) ▶
仕訳入力(単一2) ▶	仕訳チェックリスト ▶	補助残高一覧表(画面) ▶	損益予測(Excel) ▶
仕訳入力(単一3) ▶	会計日記帳 ▶	総勘定元帳(画面) ▶	
会計日記帳入力 ▶	簡易総勘定元帳 ▶	補助残高一覧表 ▶	
出納帳入力(摘要) ▶	簡易補助元帳 ▶	総勘定元帳 ▶	
出納帳入力(科目) ▶	出納帳 ▶	補助元帳 ▶	
現金出納帳入力 ▶	現金出納帳 ▶		
預金出納帳入力 ▶	預金出納帳 ▶		ブレ経営計画シミュレーション ▶
Excel現預金出納帳取込 ▶	伝票履歴検索 ▶		
Excel摘要仕訳取込 ▶	仕訳一括削除 ▶		メッセージ交換 ▶

[税務連携] 画面が表示されます。

7. [所得税の達人データ出力]をクリックします。



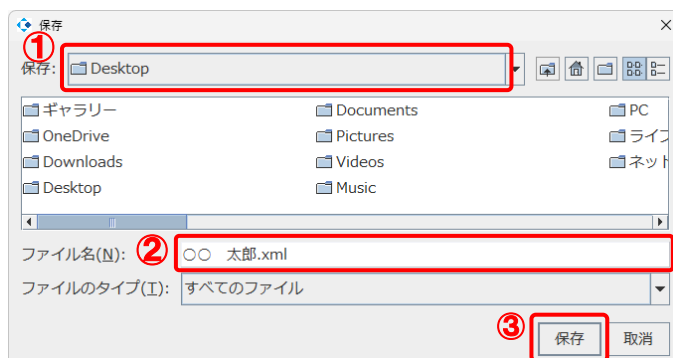
[印刷条件] 画面が表示されます。

8. 決算書を選択し(①)、[F8／ファイル出力]をクリックします(②)。



[保存] 画面が表示されます。

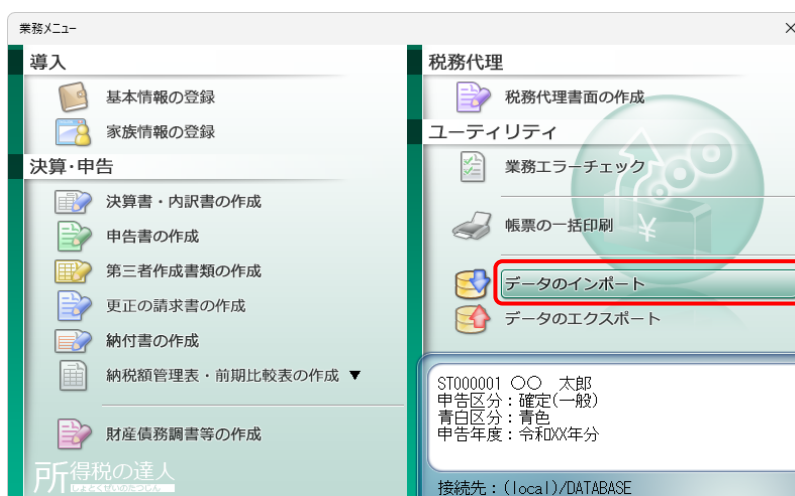
9. [保存する場所](①)と[ファイル名]を指定し(②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。



[印刷条件] 画面に戻ります。

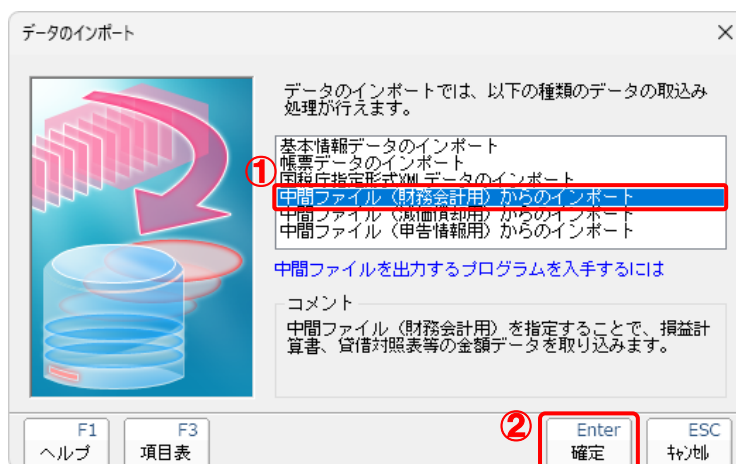
10. 作成された中間ファイルを、USBメモリなどの媒体やネットワークを介して「所得税の達人」をインストールしているコンピュータに移動します。

11. 「所得税の達人」を起動してデータを取り込む事業者を選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



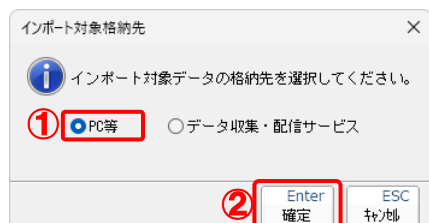
[データのインポート] 画面が表示されます。

12. [中間ファイル(財務会計用)からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。

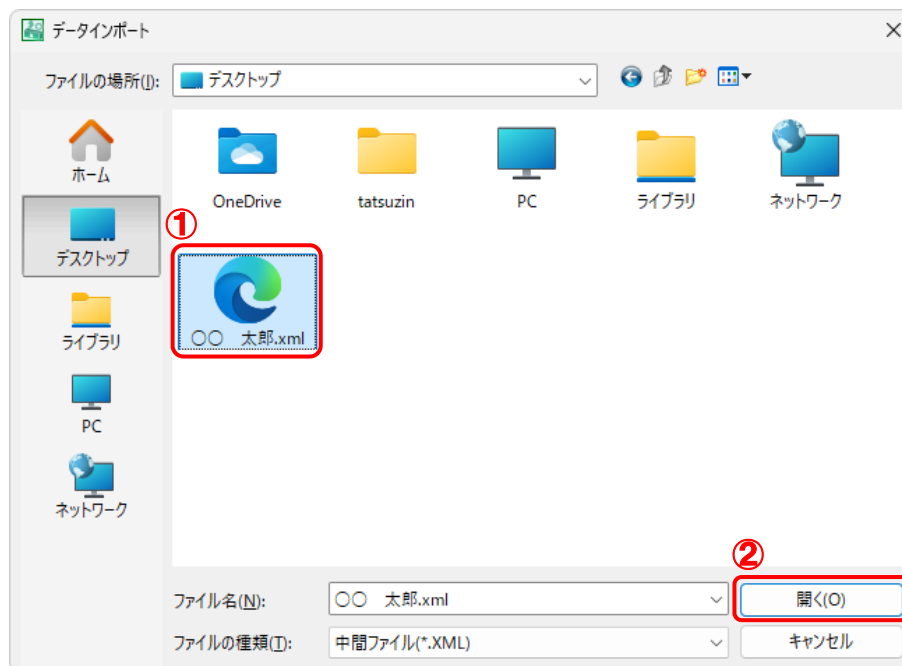


[データインポート] 画面が表示されます。

※ [インポート対象格納先] 画面は、達人 Cube「データ収集・配信」ご契約の方のみ表示されます。[PC 等] を選択し (①)、[確定] ボタンをクリックします (②)。

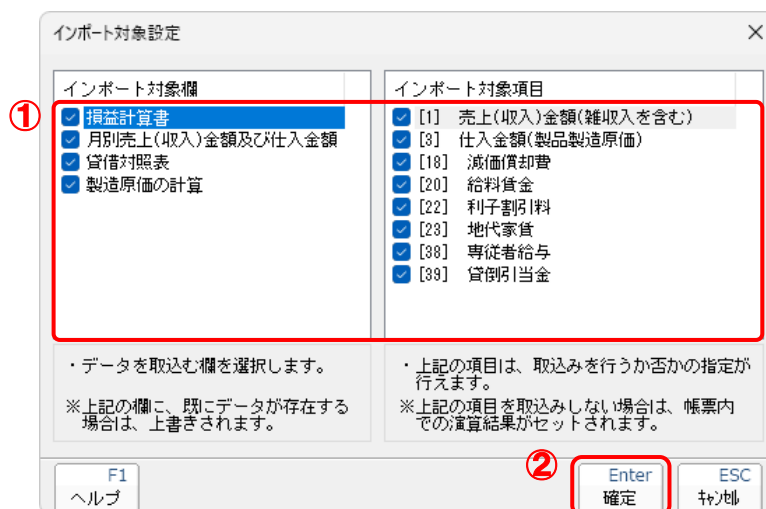


13. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



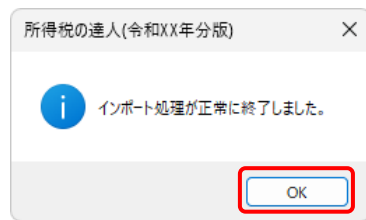
[インポート対象設定] 画面が表示されます。

14. [インポート対象欄]と[インポート対象項目]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



終了画面が表示されます。

15. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは完了です。

6.連動対象項目

「所得税の達人fromクラウド発展会計」では、「クラウド発展会計」の決算書のデータを取り込みます。

「クラウド発展会計」から連動するデータ(連動元)

「クラウド発展会計」からはメニュー [F3／決算処理] - [決算書印刷] の決算書のデータが連動します。

会計年度 XXXX年X月～X月
担当者A 様

F1 会計業務 F2 財務データ F3 決算処理 F4 管理会計 F5 税務連携 F6 各種伝票 F7 初期導入 期間延長 F8 経営者 チェックボイ... F9 オプション 1 F10 オプション 2 F12 終了

F3-1 決算書設定 F3-2 決算書印刷 F3-3 次経過月予測・税務 F3-4 年次繰越

決算仕訳伝票入力 ▶ 決算書印刷 ▶ 決算書入力(個人) ▶ 年次繰越処理 ▶
 決算170-計算書調整 ▶ 2期比較決算書印刷 ▶ 納税予測報告書印刷(個人) ▶ 年度戻し処理 ▶
 勘定科目内訳明細書出力 ▶ 納税予測報告書出力 ▶ 決算日変更処理 ▶
 青色申告決算書印刷 ▶ 消費税計算書 ▶ テスト伝票削除処理 ▶
 青色申告マスタ登録 ▶

青色申告決算書 1 / 1 75% 印刷 設定 終了

貸借対照表
2000年00月00日 現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
目	金額	目	金額
【流動資産】	2,901,646	【流動負債】	2,250,366
現金 計上 引当金	1,624,239	支払 手 形	125,000
受 取 手 形	△1,980,838	買 掛 金	907,000
売 掛 金	815,000	短期 借 入 金	31,000
有 価 証 券	203,834	未 払 金	5,736,178
繰 上 げ 金	26,400	預 金	△4,961,279
仮 払 消 費 税	25,304	仮 受 消 費 税	703,387
繰 延 税 金 資 産	1,000	他 流 動 負 債	403,000
他 流 動 資 産	1,297,032	【固定負債】	1,884,000
【固定資産】	25,464,789	長 期 借 入 金	1,000
【有形固定資産】	24,462,789	繰 延 税 金 負 債	201,000
建 物	△4,954,937	他 固 定 負 債	1,333,000
構 築 物	18,926,000	【事業主貸】	1,001,000
機 械 及 ビ 器 具	△1,000,477	事 業 主 借	1,001,000
車 両	903,000		
工 具 器 具 備 品	△288,727		
土 地	18,902,000		
建 設 仮 施 工	1,000		
繰 上 げ 繰 上 げ 金	△139,000		
他 有 形 固 定 資 産	△154,000		
【無形固定資産】	1,000		
電 話 料 入 金	1,000		
商 標 権	1,000		
特 許 権	1,000		
他 無 形 固 定 資 産	8,000		
負債の部合計		負債の部合計	5,886,366
【投資その他の資産】	1,000	【資本】	10,101,000
金 貨 有 価 証 券	1,000	元 入 金	10,101,000
出 資 金	221,000	【繰越前所得】	2,157,049
そ の 他 投 資		繰 越 前 利 得	2,157,049
【繰延資産】	14,000		
繰 延 資 産	14,000		
【事業主貸】	117,000		
事 業 主 貸	117,000		
資産の部合計	28,081,435	資本の部合計	12,258,049
		負債・資本合計	18,084,415

「所得税の達人」に連動するデータ(連動先)

「所得税の達人」に連動するデータは以下のとおりです。次ページ以降の各帳票の太枠部分が連動対象項目です。

青色申告決算書

- 青色申告決算書（一般用）_営業所得
- 青色申告決算書（一般用）_その他所得
- 青色申告決算書（不動産所得用）

- [帳票設定] 画面（貸借対照表）



注意

以下の帳票は連動対象外です。

青色申告決算書（農業所得用）

収支内訳書（一般用）_営業所得用

収支内訳書（一般用）_その他所得

収支内訳書（不動産所得用）

収支内訳書（一般用）_雑（業務）所得

収支内訳書（農業所得用）

29

[帳票設定]画面(貸借対照表)

（一般用）営業所得／その他所得／不動産所得用

[illegible]

7.アンインストール方法

「所得税の達人fromクラウド発展会計」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



注意

アンインストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

- 1.** Windowsのスタートメニュー右横の検索ボックスに、「コントロールパネル」と入力して表示される検索結果から**[コントロールパネル]**をクリックします。
[コントロールパネル] 画面が表示されます。
- 2.** **[プログラムのアンインストール]**をクリックします。
[プログラムのアンインストールまたは変更] 画面が表示されます。
※ [コントロールパネル] 画面をアイコン表示にしている場合は、[プログラムと機能] をクリックします。
- 3.** **[所得税の達人fromクラウド発展会計]**をクリックして選択し、**[アンインストール]**をクリックします。
確認画面が表示されます。
- 4.** **[はい]**ボタンをクリックします。
[プログラムのアンインストールまたは変更] 画面に戻ります。

以上で、「所得税の達人fromクラウド発展会計」のアンインストールは完了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

- ・ 「所得税の達人fromクラウド発展会計」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権は日本ビズアップ株式会社に帰属するものとします。
- ・ 「所得税の達人fromクラウド発展会計」の複製物（バックアップ・コピー）は、不慮の事故に備えて1部のみ作成することができます。
- ・ 「所得税の達人fromクラウド発展会計」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及び日本ビズアップ株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
- ・ 「所得税の達人fromクラウド発展会計」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- ・ 「所得税の達人fromクラウド発展会計」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

**所得税の達人fromクラウド発展会計
運用ガイド**

2025年8月16日初版
